

単元名 はなの みち

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 語のまとまりや、言葉の響きなどに気を付けて音読することができる。
 (2) 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
 (3) 想像を広げながら物語を楽しみ、友達と協力して音読を聞き合おうとする。

標準的な展開例

01010103_001

【教材名】はなの みち (上 P. 32～P. 39)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 「はなの みち」を読み、学習のめあてをつかむ。 ★くまさんやりすさんになって、「はなの みち」を読もう。 ○教師の範読を聞く。 ○地の文と会話文に分かれて、音読する。</p> <p>2～5 お話の内容を確かめながら、場面の様子やくまさんの行動について考える。 ○教師の後に続いて、音読する。 ○4枚の挿絵を見て、何をしているところかを話し合う。 ○挿絵(P. 34とP. 38)の違いを見付けて発表する。 ○挿絵の違いを参考に、花の一本道ができた理由を話し合う。 ○全文を音読する。</p> <p>6 好きな挿絵の場面を選んで音読する。 ○二人組で音読を聞き合い感想を伝え合う。</p>	<p>・「 」が会話を示す記号であることを押さえる。 【評】音読する活動を通して、語のまとまりや言葉の響きなどに気を付ける「知識・技能」を評価する。</p> <p>・文と挿絵を対応させながら、内容のあらましを理解させる。 ・野原や動物たちの様子を比べさせ、季節の変化を捉えさせる。 ・花の一本道と袋の中身の関係をつかませる。</p> <p>【評】全文を読む活動を通して、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>【評】音読を聞き合う活動を通して、想像を広げながら物語を楽しもうとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p>

【 備 考 】